

認

知

症

おれんじ通信

2025年5月 Vol.13



地域支援推進員リレー通信



認知症の豆知識

～幅広い世代で学ぶことの大切さ～

認知症は誰もがなり得る、とても身近なものです。
皆さんは、「認知症」にどのようなイメージを持っているでしょうか？

もしもあなたが認知機能の低下によって、生活のしづらさを抱えても、自分自身や、家族、地域のみんなが、認知症の知識を持ち、ちょっとした工夫や気遣いができれば、住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることができます。

子どもたちが大人になった時に、認知症の人もあたり前に地域で生活できる社会になるように、将来を見据えて、今、子どもたちが認知症を知り、考える機会をもつことが大切です。

子どもから大人まで、認知症を分かりやすく伝える方法として、絵本を使った読み聞かせがあります。絵本は物語に加え、絵やデザインも素敵です。

図書館や本屋にも、いろいろな絵本があります。ぜひ、手に取ってみて下さい。

推進員 コラム



『行ってきました！ オレンジ音楽祭』

令和7年2月に市内で行われた『オレンジ音楽祭パート3in多摩』。

企画から当日の演奏まで認知症の皆さんが中心に行ったそうです。

オカリナやピアノ、ハーモニカ、キーボード、アコースティックギター、おやじバンドによるビートルズメドレーの演奏で、参加した私も、会場の皆さんも、一緒に歌って手拍子をして、大いに盛り上がりました。

「認知症になっても好きなことを続けたい」「好きなことを楽しみたい！」という思いが込められた、パワフルで笑いもあふれる音楽祭でした。

どんな時も、自分の好きなこと、やりたいことが実現できるっていいですね。今できることを今楽しむ、皆さんの姿に勇気づけられました。



「だいじょうぶだよ
—ぼくのおばあちゃん—」

さく：長谷川 和夫
え：池田 げんえい
出版社：株式会社
ばーそん書房

☐ 裏面でも絵本を
ご紹介しています



「とかげのアンソニー」

作・絵：小林 博子

出版社：株式会社星和書店



「じいちゃん、出発進行！」

さく：藤川 幸之助 え：天野 勢津子

出版社：株式会社クリエイツかもがわ

そのほかにも・・・

「おじいちゃんの手帳」

さく：藤川 幸之助 え：よしだ よしえい

「ばあばは、だいじょうぶ」

作：楠 章子 絵：いしい つとむ

「わすれないでね ずっと だいすき」

文：ジーン・ウィリス 絵：ラケル・カタリナ

訳：前田 まゆみ 監修：笈 裕介

TAMA 認知症介護者「いこいの会」

病ゆえに、当事者と歩む道は24時間365日続きます。

迷い道に入り込んで、どうにもならない気持ちになってしまうこともあります。

悩みを話しても、黙って耳を傾けて聞いているだけでも…。時には、思い出話や季節の話題などで盛り上がることもありますよ。

▶毎月第1火曜日13:30～
聖蹟桜ヶ丘ヴィータコミュニネ7階
ワークショップルーム

▶毎月第3金曜日13:30～
ベルブ永山消費生活センター科学室 ほか

【連絡先】080-3526-9979

まちのもの忘れ相談室 「みらいの会」(当事者会)

外に出るきっかけになる場所です。

自由に話せる場所です。

認知症と診断されて、この先どうなっていくのだろう…と、不安が先行している方、ひとりで悩まずに、気軽にお立ち寄りください。

仲間と一緒に楽しいことを探しましょう。

▶毎月第3日曜日13:30～
聖蹟桜ヶ丘ヴィータコミュニネ
7階 活動交流室

【連絡先】080-3526-9979

あなたのまちの高齢者の相談窓口

「認知症地域支援推進員」もいます！

お住まいの地域	地域包括支援センター	電話番号／住所
東寺方（3丁目を除く）・落川・百草・和田（3丁目を除く）・桜ヶ丘・関戸6丁目・貝取（地番）	西部	☎ 042-389-8850 和田1532
連光寺・聖ヶ丘・馬引沢・諏訪	東部	☎ 042-373-7850 諏訪5-1 諏訪複合教育施設内
落合・鶴牧・南野2～3丁目・唐木田・中沢・山王下	多摩センター	☎ 042-376-2941 山王下1-18-2
永山2～7丁目・貝取2～5丁目・豊ヶ丘2～6丁目・南野1丁目	中部	☎ 042-375-0017 永山4-2-5-105
関戸1～5丁目・一ノ宮	北部	☎ 042-357-3711 関戸4-19-5 多摩市立健康センター3階
愛宕・東寺方3丁目・和田3丁目・乞田・永山1丁目・貝取1丁目・豊ヶ丘1丁目	北部 愛宕支所	☎ 042-319-6411 愛宕1-1-2-106 愛宕第一住宅